



11月3日(祝・日) 定価 **550円** (税込み) 2024年11月3日通算第2716号毎週土・日曜日発行 平成11年8月6日 第3種郵便物認可



我道

弥永明郎

を兼ねることでは、後者のダメージが軽減でき、余裕のローテでの競馬を繰り返す。◎クロミナンスは骨折明けで仕上げの難しさを抱えたタイミングもあつただろうが、この形を外さずにキャリアアップ。使い過ぎの「金属疲労」とは無縁のまだまだ若い7歳馬だ。休養明けの不安はこの馬には関係なし。ここに向けての調整も、寸分の狂いもなく完璧と見て取れた。

ハンデは58<sup>キ</sup>。確かにオープンに入つてからの成績は高値で安定しているが、同じ設定の前走③着17歳馬なら横ばいのハンデが基本線とも思えるが、0・5<sup>キ</sup>増。それでも、この程度で着順が大きく変わることはないだろう。また、気負いが全く見られないのがこれまでとの違い。年齢的に適切かはさておき、やつと精神面でも「大人」になつてきたようだ。

○サヴォーナは直線が短い方が味の出るタイプだが、本格的な道悪手前Ⅱ渋り気味の馬場こそ最高のコンディション。逆転も十分にある。

**迫力あるフォームを評価  
フクチャンサクラ**

【東京5R】他の新馬戦は除外であふれかえつてゐるのに落ち着いた頭数となつたが、顔触れとしては悪くない。そのなかでも◎フクチャンサクラが「頭ひとつリード」とみている。牡馬並みの迫力があるフォームに気の強さも備えた一頭。いかにも新馬戦を制する素地がそろつている。

④	アドマイヤハレー	2分31秒8	中山
⑤	フォワードアゲン	2分32秒1	東京

<h2>アルゼンチン共和国杯</h2>	<h3>比較検討</h3>	<h3>有力馬</h3>	<h2>前走後コメント</h2> <p>～的中へのヒントがここにある！～</p>
<p><b>★クロミナンス</b> 目黒記念3着</p> <p>「ベストなレースができました。2着馬の後ろでずっとマークして行けましたし、精いっぱい走ってくれました。長めの距離が合っています」(ルメール)</p>			<p><b>★セレシオン</b> 新潟記念2着</p> <p>「練習はしていたけど、行き脚がつかずにあの位置取りに。それでも最後は本当にいい脚を使って際どいところまで走ってくれた。いい経験になれば」(荻野極)</p>
<p><b>★マイネルウィルトス</b> 目黒記念5着</p> <p>「ここ2戦はゲートがひと息で、後ろにモタれかかるとな癖がついてしまっている。決め手を生かす競馬をしたが、この馬の脚は使ってくれている」(横山武)</p>			<p><b>★サヴォーナ</b> オールカマー4着</p> <p>「スタートをうまく出してくれて欲しいポイントを取れたし、よく脚を使ってきているんですけどね。最後は決め手勝負で分が悪くなってしまいました」(横山武)</p>
<p><b>★ショウナンパシット</b> タイランドC1着</p> <p>「思ったよりも行く馬が多くて、囲まれた時はどうかと思ったけど、最後は強い馬をしのいでくれた。2600mだと底力を見せてくれます」(佐々木)</p>			<p><b>★メイショウブレゲ</b> 京都大賞典3着</p> <p>「もともと頭が高めでビュッと切れるマシンが、ゴールまで脚を使ってくれる馬ですからね。際どく頑張ってくれました。これくらいは走れていい馬です」(酒井)</p>







[illegible]